2021年3月11日　中2　数学応用

テキスト　98〜99ページ　　**解答**　90〜91ページ

第16講　確認テスト・確認テスト解答

[2]

誤　<u>［サ］</u>

↓

正　<u>BC</u>

誤　<u>③　BC</u>

↓

正　<u>③　BD</u>

<u>[2][3]の［シ］〜［ト］が［サ］〜［テ］になる。</u>

解答

誤　サ　③　シ　④　ス　⑧　セ　②　ソ　④　タ　③　チ　⑦

ツ　⑥　テ　⑧　ト　①

↓

正　サ　④　シ　⑧　ス　②　セ　④　ソ　③　タ　⑦　チ　⑥

ツ　⑧　テ　①

解答　112ページ

第27講　確認テスト解答

［2］

誤　問題の条件では，硬貨すべての組み合わせが異なる金額の組み合わせになる。よって，「表が出た硬貨の組み合わせの数＝金額の場合の数」になる。

100 円玉が表→ 1 枚か 0 枚の 2 通り

50 円玉が表→ 1 枚か 0 枚の 2 通り

10 円玉が表→ 2 枚か 1 枚か 0 枚の 3 通り

したがって，$2\times2\times3=12$(通り）…すべての場合の数

そのうち 100 円未満の組み合わせは，（100 円玉，50 円玉，10 円玉）で

(0，1，2)，(0，1，1)，(0，1，0)，(0，0，2)，(0，0，1)，(0，0，0) の 6 通り。

よって，$\dfrac{6}{12}=\dfrac{1}{2}$

↓

正　2 枚の 10 円玉を，それぞれ 10 円玉 A，10 円玉 B とする。表を○，裏を×で表すことにし，100 円玉，50 円玉，10 円玉 A，10 円玉 B の順で，硬貨の表裏の出方を表すと

○○○○，○○○×，○○×○，○×○○，

○○××，○×○×，○××○，○×××，

×○○○，×○○×，×○×○，××○○，

×○××，××○×，×××○，××××

の 16 通りがある。このうち，金額の和が 100 円未満であるのは，100 円玉で裏が出た 8 通りだから

$\dfrac{8}{16}=\dfrac{1}{2}$